

令和6年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	伊万里市立黒川小学校 児童数 102 人	担当者名	筒井由起子、大倉洋子
住所	郵便番号 848-0123 佐賀県伊万里市黒川町大黒川1335-1	電話番号	0955-27-0010

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラム (<http://www.pref.saga.lg.jp/web/privacy/privacypolicy.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	黒小っ子キラリ④『進んで読書をしよう!』達成プロジェクト!!～本だいすき～
	取組期間	令和6年 4月8日 ～ 令和6年 11月30日

※令和6年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和6年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

	取組人数	102 人	実施日数	236 日	読書冊数	6751 冊	連携した団体数	3 団体
評価	取組内容 (概要)	<p>【宣言目標の設定理由】 児童の読書冊数が近年減少してきたため、まずは図書室へ数多く足を運んでくれるよう楽しい取組や工夫が必要と考え、目標を設定した。</p> <p>【主な取組】</p> <p>*学習センターとしての取組 ①市民図書館の利用 ②オルゴールの活用 ③合言葉『サイレントリーディング』など</p> <p>*情報センターとしての取組 ①図書館だより、市民図書館からの家読おすすめの本の紹介</p> <p>*読書センターとしての取組 ①個人カードの工夫 ②おすすめビンゴ50 ③ハッピーブック ④もう1冊借りられる券 ⑤わくわくデー ⑥ぶっくんの利用 ⑦読み語り ⑧図書委員会の活動 ⑨ブックランチ in 校長室 ⑩soraによる平和集会⑪図書館ネットワーク出前授業⑫被災地への読書郵便 ⑬家読郵便</p> <p>*家庭・地域ぐるみの読書推進 ①KJRの活動 ②家読・ノーマディアウイーク ③リレー家読 ④育友会の読み語り</p>						
	工夫したこと	<p>*学習センターとしての取組 ①各学年の学習に必要な本を図書室、または市民図書館より借りて、準備、貸し出しをする。 ②『サイレントリーディング』&癒しの場 静かに読書が楽しめるように、『図書室で聞こえてくる音は、オルゴールの音と本をめくる音だけ!』を合言葉に「サイレントリーディング」を心掛けるよう児童に呼びかけ励ましている。また、児童にとってホッとできる癒しの場としての図書室になるような環境づくりを目指している。上手にできている子は図書館だよりで知らせたり、個人カードへシールを貼ったりしている。</p> <p>*情報センターとしての取組 ①図書館だより、市民図書館からの家読おすすめの本の 図書室でのいろいろな活動や児童の読書冊数、がんばりなど、また、市民図書館からの家読おすすめの本の紹介(月1回)などを知らせている。</p> <p>*読書センターとしての取組 ①個人カードの工夫 貸出の履歴(3年生以上はページ数も記入)、読書月間などのがんばり表、おすすめビンゴ50、ハッピーブック、『もう1冊借りられる券』入れなどを1冊にまとめている。 ②おすすめビンゴ50(1年間) 国語の教科書に紹介されている本を各学年50冊おすすめビンゴコーナーの本棚に並べている。分類番号でビンゴを作りビンゴが完成したらメモ帳(ブックカバーで作成)、「もう1冊借りられる券」がもらえる。 ③ハッピーブック(毎月)毎月テーマを決め、ハッピーブックコーナーを作っている。低中高学年それぞれ約20冊の中から校長賞を2冊決め、ヒントを読んで校長賞の本を当てるという取り</p>						

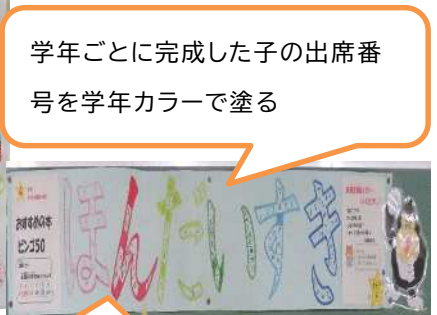
<p>工夫したこと</p>	<p>組みをしている。校長賞の本を借り見事に当てた児童は、シールと賞品がもらえる。</p> <p>④『もう1冊借りられる券』 『もう1冊借りられる券』を10枚使用したら、しおりと交換できる。</p> <p>⑤わくわくデー(毎週火曜日) 図書室に楽しんで足を運んでくれるよう毎週火曜日に本を借りたら「もう1冊借りられる券」のガチャのくじ引き(はずれなし1～3枚もらえる)ができる取り組みを今年度より始めた。</p> <p>⑥ぶっくん(3週間に1回) 各学年の図書係がぶっくんの本を30冊選書し、朝読書や隙間時間などに活用している。個人カードでぶっくんを利用している児童や先生方もいる。</p> <p>⑦『おはなしどんぐり』による読み語り(毎月2回) ・毎月テーマを決められて各学年に読み語りをして下さっている。また、毎回おすすめ本を教室に2、3冊置いて下さっている。 ・低学年の国語の授業に参加協力して下さり、読み語りや音読指導をしていただいた。</p> <p>⑧図書委員会の活動 ・読書月間(6月) 図書委員会による活動の一つで、ブックイズ(毎日給食時間に放送)、読み聞かせ(紙芝居、絵本の読み語り)、「レッツゴーライブラリー」(図書室の本を10回借りに行こう)をした。 ・図書館まつり(11月) 読み語り(絵本・紙芝居・指人形を使用)、読書パズル(赤組白組対抗で、本を借りたらピースを1枚貼る)、読書ビンゴ(いろいろな種類の本を読めるように学年で条件を変えている)をした。</p> <p>⑨ブックランチ in 校長室(第2・3・4水曜日) 毎月の多読賞、多ページ賞など読書がんばっている児童を各学年3人ほど選び、校長室でそれぞれ持ち寄ったおすすめの本1冊を紹介、感想を出し合いながら、大好きな校長先生と一緒に給食を食べるという取り組みを去年9月より始めた。その様子と参加者のおすすめの本の紹介を図書館だよりで家庭に知らせ、参加者には季節に合わせた記念バッチを渡している。また、なるべくたくさんの児童が参加できるように配慮している。</p> <p>⑩平和集会(6月 soraによる読み語り・歌) 平和に関する歌や絵本の読み語り(スクリーンを使用)をしていただいた。</p> <p>⑪被災地に届けたい絵本の読書郵便(7月 中島進先生による授業) 絵本図書館ネットワークの方々から選書された123冊の本を図書室に準備し、5、6年生を対象に授業をし、読書郵便につなげてくださった。</p> <p>⑫家読郵便 毎年埼玉県三郷市で行なわれる「うちどくゆうびんコンクール」に応募している。 *家庭・地域ぐるみの読書推進</p> <p>①KJR(児童による読み聞かせグループ)による家読発表会への参加 黒川小の児童の読み聞かせグループ(希望者)で地域の家読発表会、ふるさつまつり(11月)クリスマスお話し会(12月)などに参加し、読み語りや歌(手話付き)を披露している。</p> <p>②ノーメディア・家読ウイーク(毎月10日間) ノーテレビ・ノーゲームを家庭に呼びかけ、家読ウイークの日は、トランプ・読書などを家族で楽しむ家庭が増えてきている。</p> <p>③リレー家読(各学年) 各学年2つのバッグにそれぞれ学年に合ったおすすめの本を「おはなしどんぐり」さんが準備して下さり、親子で1冊の本を読み一言感想を親も子もファイルに記入し、学年で感想などを共有できる取り組みをしている。保護者にも好評で児童も親や弟妹に読み聞かせをしたり、親に読んでもらったりと、親子関係にもいい影響を与えているようだ。</p> <p>④育友会の読み語り(年1回) 昨年度より各学年の役員さんで朝の時間に読み語りをしていただいている。自分の親、友達の親の読み語りを子どもたちはとても楽しみにしている。</p>
<p>取り組んだ感想</p>	<p>*ブックランチでは、大好きな校長先生と一緒に給食を食べながら、おすすめの本を紹介し合う中で、発表の仕方が上達し表現力がついている。また、ブックランチに参加したいと思う児童が増え、本を借りる回数、ページ数が多い長編小説などを借りる児童が増えた。その時にもらえる記念バッチを楽しみにしている子も多く、もらった子は図書バックにつけ大切にしている。</p> <p>*読書月間(6月)では、図書委員により読み聞かせを全学年楽しみにしており、感想発表で「図書委員の読み聞かせが登場人物になりきって読んでよかった」と言われ、次回のやる</p>

	<p>気につながっている。</p> <p>* 毎週火曜日のわくわくデーの取り組みにより、『もう1冊借りられる券』のガチャを楽しみに本を借りる子が急増した。もう1冊借りられる券もどんどん使い、しおりと交換できるのを楽しみにしている。</p> <p>* 3年以上は、個人カードにマンガ・図鑑以外の読み物の本は、ページ数を記入するようにしてから、長編小説に挑戦する子が増えた。</p>
<p>これまでの取組や今後の取組予定</p>	<p>・新しいおもしろい取り組みに進んで取り組む子が増えたが、読書量が多い子少ない子が固定してきているので、全校みんなが読書を楽しみにできるような取り組みを考えていきたい。</p> <p>・6月に読書月間、11月に図書館祭りを実施した。そこで数年前にした『折り紙教室』をしてほしいとの要望があったので、3学期に予定している。</p> <p>・12月の地域のクリスマスお話会にKJRが読み語り、手話などで参加予定。昼休みに練習。</p>

* 個人カード ↓ 読書月間 ↓ 毎月の読書記録 ↓ ハッピーブック ↓ ページ数も記入



* おすすめビンゴ50



学年ごとに完成した子の出席番号を学年カラーで塗る

個人カードのビンゴ表の分類番号を塗っていく

ほ1年ん2年だ3年い4年す5年き6年

* ハッピーブック(月1回)



校長賞の本を当てたらくじを引き、校長先生より賞品をもらう。

わくわくデー(毎週火曜日)



1~25までの番号が書いてあるガチャ

毎週火曜日に本を借りたら、ガチャの番号に入っている『もう1冊借りられる券』がもらえる。1~3枚入っている。はずれなし！
楽しみにされている担任の先生もいて、児童と和気あいあいにくじを引いている姿がほほえましい。

*「おはなしどんぐり」（読み聞かせ月2回金曜日8:10~8:25・読み聞かせ突撃隊（昼休み不定期）・国語の授業参加）



「読み聞かせ突撃隊」

昼休み、図書室でおはなしどんぐりさんの読み聞かせのサプライズもしていただいた。

1年生国語の授業『昔話』にゲストティーチャーとして参加



*読書月間(6月)



*ブックランチ in 校長室



ブックランチで紹介された本に興味を持った子が増えた。図書室入り口にコーナーを作り、自由に貸し出しできるようにしている。



毎回、和やかな雰囲気の中、本を紹介し合い、「あ！それ読んだことある」「・・・だったよね」「ぼくは・・・って思ったよ」など自分の考えや感想などを自由に出し合っ、校長先生との給食を楽しんでいる。その様子やおすすめの本を図書館だよりで紹介している。

図書バッグに記念パッチ



*「soraによる平和集会」



授業参観日に実施し、保護者にも参加してもらっている。情感たっぷりの読み聞かせに平和の尊さを毎年、実感し涙ぐむ先生や児童もいる。

*被災地へ読書郵便「中島進先生による授業(図書室で)」



被災地で読み聞かせをした様子などを話していただいた。



7つのテーマごとに分けられた本の中から想いを伝えたい人を決め手紙を書いた。言葉を大切にしてほしいという中島先生の想いが詰まった授業だった。

*** KJR の「家読発表会」参加**

読み方のアドバイスやポイントなどを教えていただき練習した。



『黒川町ふるさとまつり』で、絵本の紹介をした。



*** メモ帳&しおり**

ブックカバーの再利用や折り紙での手作り「落ちないしおり」などを景品として目立つところに掲示している。しおりめあてで毎週火曜日のワクワクデーに必ず本を借りに来る児童が増え、担任の先生も一緒に本を借りに来るという今までにない光景が見られるようになった。担任の先生も喜んでしおりを選ぶ姿に児童も笑顔で会話が弾んでいた。

ブックカバー再利用



落ちないしおり



ブックカバー再利用



*** 「読書の実を实らせよう！」**



【一人一人の読書量を視覚化】
 50冊達成・・・青りんご
 100冊達成・・・赤りんご
 5000ページ達成・・・梨（幸水）
 10000ページ達成・・・梨（豊水）
 「やったあ！僕の青りんごがある！次は赤りんごだ！」と喜びながら、図書室に足を運ぶ児童が増えた。

*** 図書館まつり(11月1日～11月29日)**



指人形を使っでの読み聞かせを初めてした。大好評で、図書委員ももっとしたいと次のイベントを考えている。



読書ビンゴ
(学年に合った条件)



読書パズル (赤組 v s 白組)